

平成29年度 決算報告【京都桂川園・玉頭の家・久世障害デイ】

● 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	350,906,662	流動負債	73,655,611
固定資産	689,246,248	固定負債	120,448
		負債の部合計	73,776,059
		純資産の部	
		国庫補助金等特別積立金	64,396,882
		その他の積立金	552,065,520
		次期繰越活動増減差額	349,914,449
		(うち当期活動増減差額)	21,648,108
		純資産の部合計	966,376,851
資産の部合計	1,040,152,910	負債及び純資産の部合計	1,040,152,910

● 事業活動収支計算書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
人件費	587,010,603	介護保険事業収益	413,578,097
事業費	124,731,261	障害福祉サービス等事業収益	448,448,196
事務費	113,892,210	経常経費寄附金収益	405,000
利用者負担軽減額	54,762		
減価償却費	13,916,187		
国庫補助金等特別積立金取崩額	-2,342,822		
サービス活動費用計	837,262,201	サービス活動収益計	862,431,293
その他のサービス活動外費用	3,615,030	受取利息配当金収益	537,970
		その他のサービス活動外収益	7,300,111
サービス活動外費用計	3,615,030	サービス活動外収益計	7,838,081
固定資産売却損・処分損	162,299	施設整備等補助金収益	704,000
国庫補助金等特別積立金積立額	10,482	拠点区分間繰入金収益	5,500,000
拠点区分間繰入金費用	6,100,000	拠点区分間固定資産移管収益	10,491
拠点区分間固定資産移管費用	10,491	その他の特別収益	4,243,000
その他の特別損失	11,918,254	特別収益計	10,457,491
特別費用計	18,201,526	(当期活動増減差額)	21,648,108
その他の積立金積立額	20,000,000	前期繰越活動増減差額	348,266,341
次期繰越活動増減差額	349,914,449		
支出の部合計	1,228,993,206	収入の部合計	1,228,993,206

平成30年度 資金収支予算書【京都桂川園・玉頭の家・久世障害デイ】

平成30年4月1日現在

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
人件費支出	598,596,000	介護保険事業収入	437,295,000
事業費支出	119,140,000	障害福祉サービス等事業収入	476,191,000
事務費支出	113,534,000	受取利息配当金収入	256,000
利用者負担軽減額	58,000	その他の収入	5,027,000
その他の支出	2,849,000		
事業活動支出計	834,177,000	事業活動収入計	918,769,000
固定資産取得支出	3,737,000	施設整備等補助金収入	704,000
施設整備等支出計	3,737,000	施設整備等収入計	704,000
拠点区分間繰入金支出	600,000	サービス区分間繰入金収入	52,500,000
サービス区分間繰入金支出	52,500,000		
その他の活動支出計	53,100,000	その他の活動収入計	52,500,000
当期資金収支差額	80,959,000		
支出の部合計	971,973,000	収入の部合計	971,973,000

編集後記

今号は色彩心理に基づいて、各部署の現在の取り組みから未来へ向けての抱負を取り上げました。各部署で様々な取り組みをしており、これからも笑顔の絶えない桂川園でありたいと思っています。また今後の「にじ色の風」では「楽しさ」や「わくわく」がよりリアルに届けばと思います。
(特別養護老人ホーム 亀井亜莉沙)

個人情報の保護に伴い写真を使用する方には同意をとっております。



社会福祉法人 京都社会事業財団

総合福祉施設 京都桂川園

〒615-8033 京都市西京区下津林東大般若町32
TEL (075) 391-1675(代) FAX (075) 391-1640
E-mail: info@katsuragawaen.com

<http://www.katsuragawaen.com/>

- 京都市桂川特別養護老人ホーム
- 京都市桂川老人デイサービスセンター
- 京都市桂川地域包括支援センター
- 認知症デイサービスセンター 玉頭の家
- 京都桂川園 久世障害デイサービスセンター・ショートステイ
- 京都市桂川療護園
- 京都市桂川障害者デイサービスセンター
- 桂川居宅介護支援事業所



社会福祉法人 京都社会事業財団

総合福祉施設 京都桂川園

基 本 理 念

利用者の人権を尊重し主体性と自立性を守る

桂川園のしあわせたより

にじ色の風

vol.
26

2018年7月1日

発行 / 京都桂川園
編集 / 広報委員会
印刷 / 南アクト

にじの彼方には 幸せがあり 桂川園の幸せたよりを運ぶ風



京都桂川園 園長就任のごあいさつ



京都桂川園
園 長

中井 洋一

皆様方には日ごろより大変お世話になりありがとうございます。

私は本年2月1日付けで京都桂川園園長に就任いたしました中井

と申します、よろしくお願いいたします。

桂川園に着任する前は京都桂病院の事務長として医療を通して

皆様と関わらせていただきました。また直近の3年間は桂川園や京都桂病院など多くの福祉

施設を運営する京都社会事業財団の事務局長として、福祉施設全般の運営に関わり勉強

させていただきました。今回の着任にあたっては、過去の経験を活かして役割を果たして

行ければと思っているところです。

桂川園は1999年(平成11年)「福祉施設をこの地に・・・」という地域の方々の思い

で設立され、特別養護老人ホームと身体障害者療護施設を一つにした全国でも珍しい総合

福祉施設と聞いております。地元である川岡東学区はもとより各自治会様、各種団体役員

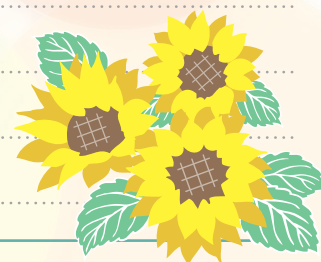
の方々、多くのボランティアさんなどのご理解、ご協力をいただいている施設だと実感して

おります。

これからも桂川園が皆様方にとって良い施設となれますよう、

職員が一丸となって取り組んでまいります。末永く変わらない

ご支援を今後ともよろしくお願いいたします。



Over The Rainbow

～虹の彼方へ～

京都桂川園は20周年を迎えます。陽だまり優しい晴れの日も、激しく降り荒ぶ雨の日も、追い風向かい風に運ばれる日も、未来を描いて見上げれば、空には虹が架かりました。京都桂川園のたくさんの輝き。虹色の光がもつ「7つのカラーイメージ」をメッセージにかえてお届けします。これまでの歩み、これからの歩み、行こう！**虹の彼方へ！**

成長の緑

久世障害デイサービスセンター
・ショートステイ



ここには地域で暮らす心身に障害をもつ方が通所されています。年齢、生活歴も様々ですが、お互いありのままを尊重し、慮り、楽しい時間を過ごします。毎日たくさんの個性が交差し、思いがけない化学反応が起こり驚きと発見の連続です。そんな時、私たちが一方的に支えているのではなく、利用者さんから多くの学びをいただいていることを実感します。これからも久世障害デイサービスセンター・ショートステイに集う全ての人にとって、互いに支え学びあえる場所として、成長し続けていきたいと思っています。

情熱

の赤

京都市桂川老人デイサービスセンター



昨年度から帰宅前の30分を利用して機能訓練士や看護師による全体体操を開始しています。少しでも体を動かすことで皆さんの機能維持に役立てればと、看護師と訓練士が考えたメニューに取り組んでいます。脳トレを交えた運動や棒を使った運動、また看護師が実施している健口体操は飲み込む力や言葉を発するのにも有効な運動です。

体操をしている皆さんもとても意欲的で「情熱」を持って素敵な未来を目指し頑張っています。

希望

の黄色

京都市桂川障害者デイサービスセンター



利用者さん、職員ともに個性豊かなメンバーで活動し、いつも笑顔と笑い声であふれています。

「成功」「達成」時には「失敗」をみんなで共感することを大切に、様々な企画にチャレンジしています。

平成11年4月にスタートした障害デイサービスは今年で20年目を迎えました。これからもたくさんの方々に笑顔と希望を届け、地域の皆さんからも愛される障害デイサービスを目指したいと思います！

自立

のオレンジ

京都市桂川療護園



「洗濯、乾燥でクシャッとなったブラウスにアイロンをかけたかったのですが、手が全く上げられないので、あきらめざるを得ませんでした。でも、作業療法士さんの指導のもと、工夫をし、ベッド上でパリッとした仕上がりになりました。満足！顔のしわにもアイロンがけできたらなあ…」

利用者さんには出来る限り自分の希望通りの生活ができるようお手伝いをしながら、更に目標を高くもって楽しく明るく毎日過ごす。年齢を重ねても、体の動きが悪くなっても笑顔が絶えない支援を目指して進んでいきましょう！

創造

の水色

桂川居宅介護支援事業所
京都市桂川地域包括支援センター



「この場所に桂川園がある」ということ。地域の皆さん一人ひとりの暮らし、住み慣れたこの地域での暮らし、多くの縁とつながりを大切に。「地域で支え合う」って？皆さんの悩みや不安、やりたいことやできること、地域の特色や強み。よりよい地域と一緒に「創造」する取り組みが、私たちの使命であり、皆さんと共有するテーマにあります。医療、介護、福祉が皆さんにとって身近なものであること。京都桂川園が在宅福祉や地域支援の「安心」と「専門性」の拠点として「地域の力」に添えるよう、皆さんといつも、いつでも手を取り合いながら。

信頼

の青

京都市桂川特別養護老人ホーム



利用者さんの普段の様子や、どのようなことをして生活しているのかを家族さんに知っていただく機会として、恒例の家族会を開催しました。久しぶりに家族との食事を楽しまれているようで沢山の笑顔があふれていました。

「何かあってもしっかり話を聞いてもらっているし、良くしてくれていると思う」(Oさん)「わがまま言ってるけど、向き合ってくれる」(Sさん) とのお言葉をいただきました。

今後も利用者・家族・多職種で連携を取り、信頼関係を深めケアに繋げていきたいと思っています。

癒し

の紫

認知症デイサービスセンター 玉頭の家



毎年、庭に大きな紫陽花が咲きます。浴室の窓からよく見え、入浴時に利用者さんの目の癒しとなっています。また満開になると花瓶に生け、「きれいやね」「こんな大きいのが咲くんやね」と会話に花が咲き、場がとても温かな雰囲気になります。紫陽花は土の酸性度や時間の経過で花びらの色が変化するといいますが、利用者さんも日々の関わりの中でさまざまな表情の変化を見せてくださいます。梅雨のジメジメを吹き飛ばすような利用者さんの笑顔で、これからも共に笑い合い楽しい日々が送れるようにと願います。